

平成31年度 教育目標

(1) 本校の教育目標



(2) 経営方針

「キャリア教育を土台に、元気・笑顔・優しさいっぱいの子どもを育てる半田の教育」を岩滑小学校で、教職員の磨き合いと保護者・地域の人との協働によって展開する。

- ア 岩滑の人・自然・文化に学び、郷土を愛する心温かい子を育てる。
 - ・ふるさと岩滑を教材化した学習の推進
 - ・温かい心に触れる体験活動の推進
 - ・南吉記念館や地域素材の積極的活用
 - ・郷土愛を育む道徳教育の推進
- イ 主体的に学び、気力と体力に満ちた元気な子を育てる。
 - ・目標と計画・自己評価が見える授業実践
 - ・読書の推進と言語活動の充実
 - ・主体的な学びにつながる家庭学習の工夫
 - ・外遊びの奨励と体力つくりの推進
- ウ 子どもの特性を把握し、良さと可能性を伸ばす教育を展開する。
 - ・キャリア教育を踏まえた指導の充実
 - ・基本的生活習慣と学習規律の育成
 - ・学び合いと認め合いの場がある学級経営
 - ・UDの授業と特別支援教育の推進
- エ 家庭や地域と協働し、信頼される学校経営に努める。
 - ・学校支援ボランティアの積極的導入
 - ・きめ細やかな相談活動の実施
 - ・家庭教育との積極的な連携、情報発信
 - ・地域で育つ子の賞賛

(3) 31年度の重点努力目標

- ア 集団生活の基本の徹底と個に応じた指導・支援を実践する。
 - ・児童の自己肯定感や自己有用感を高める学級づくりを基盤として、思いやりの心を育み、いじめのない、誰もが気持ちよくすごせる学級・学校経営を推進する。
 - ・「やなべのよい子」をもとに、集団生活の基本の徹底を図る。
 - ・「時を守り、場を清め、礼を正す」一時間意識するとともに、清掃活動や挨拶・返事の指導をさらに充実させる。
- イ 授業改善に努めるとともに、道徳の時間とキャリア教育の充実を図る。
 - ・学習指導（授業等）における「学習のきまり」をもとに、学習規律の徹底を図る。
 - ・「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業づくりを進める。
 - ・「考え、議論する道徳」の授業づくりについての研修を全校体制で進める。
 - ・校区の幼稚園・保育園・中学校・高等学校と連携し、キャリア教育を推進する。
- ウ 児童や保護者、地域に信頼される教師であるよう努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスの充実をめざし、業務改善を進める。
 - ・保護者、地域との協力関係をより強固なものにするため、日頃の教育活動を通した連携を充実させ、信頼される職員集団をめざす。
 - ・広い視野をもって仕事にあたり、お互いが支え合いながら、心身ともに健康な状態で教育活動に取り組むことのできる職員集団をめざす。